



令和6年度

学 校 要 覧



勝山小学校校歌

作詞 近藤義雄
作曲 寺崎篤子

一 青空高く すみわたり
赤城の山の すそながく
勝山総社の 城のあと
希望は雲と わきあがる

二 緑の大地 風かおる
坂東太郎 瀬ははやし
祖先の遺業 よよにうけ
ほこりは高く 夢をよぶ

三 この学び舎に 集う子ら
まことの道は 遠くとも
明るく清く たくましく
光をとわに かかげゆく

【学校概要】

本校は昭和五十一年総社小学校との分離によって開校し、今年で四十九年目を迎えた学校です。校名の「勝山」は、十四世紀から十六世紀に、この利根川河畔にあった「勝山城」を偲び名付けられました。校区内には、一子山古墳、宝塔山古墳、蛇穴山古墳など上野の国当時の古墳や遺跡が数多く残されています。

広い校庭には、桜や銀杏、けやき等七十種に及ぶ多くの木々が並び、自然豊かな環境の中で、子どもたちは学習や運動等の活動に熱心に取り組んでいます。特に、基礎学力の向上と人権教育に力を入れ、言語活動をおして思考力、判断力、表現力等の能力をはぐくむとともに、思いやりのある心豊かな子どもの育成を目指しています。保護者や地域の方々の協力を得て、安心安全な学校環境の下、教職員一同、誇りと自信を持って子どもたちの教育活動の充実に努力しています。

前橋市立勝山小学校

〒371-0851 群馬県前橋市総社町植野 123 番地 Tel. (027) 253-2456 Fax. (027) 253-2493
代表メール katsuyama.es@city.maebashi.ed.jp

1 学校経営の基本方針

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学校教育法等
- ・小学校学習指導要領
- ・群馬県教育振興基本計画
- ・群馬県「学校教育の指針」
- ・まえばし学校教育充実指針

学校教育目標
地域文化の伝統を尊重し、健康で学ぶ意欲をもち、
心豊かでたくましく生きる子どもの育成

- ・時代、社会の要請、展望
- ・地域の実態
- ・保護者や家庭の実態
- ・児童の実態や可能性
- ・児童の夢や希望
- ・保護者や地域の願い
- ・教師の願い

目指す児童像

か
つ
や
ま
考えられる勝山っ子(知)
強くて健康な勝山っ子(体)
優しい勝山っ子(徳)
前向きな勝山っ子(キャリア)

【学校像】 安全で安心な環境のもと、全ての子どもが成長できる温かく居心地のよい学校
【教師像】 全ての子どもを愛し、教師としての力を高め、子どものよさを認め伸ばさせる教師

- ＜児童の実態＞
- ◎長所
- ・明るく活動的
 - ・友だちに優しくできる
 - ・外で元気に遊べる
 - ・新しい考えを受け入れる
 - ・地域の活動に参加する
- ◇課題
- ・時間のけじめ
 - ・根気強い取組
 - ・体力の減少
 - ・場に適した言葉遣い
 - ・あいさつの声の大きさ
 - ・情報リテラシーの定着
 - ・家庭学習習慣の確立

- 【学校経営の主要方針】
- 学校の創意工夫を生かした教育課程を編成・実施し、児童一人一人に「生きる力」を育成する。
 - 児童が生き生きと学び、これからの社会をたくましく生きるために必要とされる力を育成する。
 - 児童が有意義な学校生活を送るため、生徒指導体制や教育相談体制の充実を図る。
 - 教職員一人一人がチーム勝山として教育活動を実践し、適切な指導体制を構築する。
 - 学校と家庭、地域が連携し、地域に開かれた学校づくりをする。
- ＜信頼される学校・教師＞
- 社会人としてのマナー（迅速・誠実な対応）
 - 温かい眼差し（受容的・共感的理解）
 - 指導力の向上（わかる授業）
 - 共に生きる心（家庭・地域との連携）
 - 安全・安心な教育環境（施設設備・人的配置）

- ＜保護者の願い＞
- ・安全、安心な学校
 - ・基礎学力のある子
 - ・健康で元気な子
 - ・思いやりのある子
 - ・あいさつのできる子
 - ・けじめのある子
 - ・仲良くする子
- ＜教師の願い＞
- ・学習習慣の確立
 - ・生活習慣の確立
 - ・自信をもち挑戦する子
 - ・基礎学力の向上
 - ・基礎体力の向上
 - ・仲良く助け合う子
 - ・よく働く子
 - ・さわやかな態度の子

2 学校経営の具体策（重点）

1 学習指導に関する事

- 「考えられる勝山っ子」を育成するために【指針：項目6(15)】
- 児童がたくましく「生きる力」をはぐくむことを目指し、学習指導要領の目標と内容を踏まえ、これまでの教育実践とICTの組み合わせにより「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行い、指導と評価の一体化を充実させる。
 - ・指導の個別化と学習の個性化を踏まえた個別最適な学びの実践
 - ・意見の共有や焦点下、共同作成や編集、外部との交流や連携などの協働的な学びの機会の設定
 - ・プログラミング学習を含めた情報リテラシー能力と情報モラルの育成
 - 実行力のある校内研修を充実させる。
 - ・指導案の内容精選と学年内の見せ合う授業の実施（校内研修として位置づけた授業研究）
 - 年度末と活動中における各教科、領域の年間指導計画の点検・改善をする。
 - 専科教員を活用した教科担当制を推進する。
 - ・専科による授業 理科(3～6年) 音楽(全学年) 家庭科(6年) 書写(4,5学年)
 - ・担任相互の授業 国語・算数・社会・外国語・家庭科の担任相互での交換授業
 - ・ALT、MESによる英語・外国語活動(3～6学年)
 - タブレットを活用しての個に応じた家庭学習を実施する。
 - 道徳授業の改善を図る。

2 学習外の指導に関する事

- 「優しい勝山っ子」を育成するために【指針：項目7(23)】
- 児童が、自らの可能性を高め、互いに認め合い、支え合う温かく居心地のよい学級をつくる。
 - ・児童一人一人のよさや興味を生かした指導による自己存在感を高める工夫
 - ・児童の考えを交流させ、互いのよさを学び合うことによる共感的な人間関係の構築
 - ・課題の設定や学び方で、自己決定できる場の設定の工夫
 - ・集団に支えられて個が育ち、個の成長が集団を発展させるという相互作用を生かした学級経営
 - 児童一人一人の言動や変容に注意して、いじめの早期発見に努め、いじめと疑われる言動を把握した時は適切な対応を実施する。
 - ・なかよしアンケートの計画的な実施と「生徒指導委員会」の効果的な活用
 - 問題行動に対して、児童のSOSの出し方教育と教職員の指導体制の整備を推進し、家庭や専門機関との連携を図りながら、学校全体で組織的に対応する。
 - ・SC、保護者、関係諸機関等と連携した教育相談体制の充実
 - 新しい生活様式を踏まえた基本的な生活習慣を励行させる。
 - ・基本的な生活習慣と学校生活での約束を学校と家庭が共通理解した上での指導
 - 児童の主体的な活動（児童会活動の活性化）を充実させる。
 - ・自発的なあいさつの励行 いじめ防止活動の工夫
 - 安全教育を充実させる。
 - ・交通安全教室、避難訓練の実施等の防災訓練、班別による登下校の具体的な交通指導の充実・工夫

- ・危機管理マニュアル、防災体制の継続的な見直しと防犯カメラによる不審者の常時監視
- ・交通指導員、ウォーキングバス見守り隊との連携と計画的な通学路点検の実施
- 特別支援教育を充実させる。
 - ・個別の指導計画の改善や個の特性に応じた指導の工夫に努め、通常学級における困り感のある児童に対して特別支援教育の視点で対応
 - ・学習サポーター、日本語指導員等と連携し、困り感のある児童にきめ細かな指導支援を実施
 - ・特別支援コーディネーターを中心とした特別支援教育校内委員会、教職員研修の充実
 - ・特別支援学校や関係機関との連携の強化

3 学校運営に関すること 全ての児童が成長できる温かく居心地のよい学校にするために

- 教職員が充実して日常の勤務に当たれるよう温かく居心地のいい勝山小職員室にする。
 - ・あいさつの励行と笑顔の談話、職員全員の意見を聞き、建設的・実現可能な内容は即実現
 - ・管理職の日常的な授業参観や校内巡視の充実
- 働き方改革の趣旨を遵守して、業務の統合や廃止などの見直しによる業務改善を継続的・積極的に取り組み、ワークライフバランスを意識した効果的で成就感のもてる勤務環境の改善に努める。
 - ・管理職からの積極的な担当業務や校務分掌への支援と相談の働きかけ
 - ・エクセルファイルによる在校等時間の把握と業務改善の徹底
- 地域との密接な連携を図り、地域から信頼される学校となるように情報収集や情報発信を推進する。
 - ・学校運営協議会を中心とした、学校、保護者、地域とが連携した教育の充実
 - ・地域人材を活用した地域連携の一層の充実と既存の活動の整理
- 学校組織全体で、リスク&クライシスマネジメントに対応できるよう日常の働きかけと必要な研修を実行する。
- 施設設備・遊具の点検、安全対策の徹底を図る。

4 基本姿勢・意欲・態度に関すること 児童のよさを認め伸ばせる教師になるために

- 前橋市の教育公務員としての職務と責任を自覚し、服務規律の確保を徹底する。
 - ・公務外の非違行為の撲滅、個人情報の管理、体罰や暴言防止の徹底
 - ・服務規律確保と校内委員会の活性化、行動計画に基づくチェック
- 教員としての職能成長を図り、人間力を研磨し、学習指導や生徒指導の資質や技能向上に努める。
 - ・あいさつ、服装、言葉遣い、児童名への敬称付けの常時確認
 - ・教職員の職能成長や人間力の向上に効果的な校内研修の内容と方法の充実

5 周囲の教職員への支援・協力、健康管理に関すること 教師としての力を高めるために

- 勝山小学校の構成員としての役割と責任を自覚し、日常から報告・連絡・相談を密にし、教職員間の情報交換の充実を図る。
- キャリアや個性に応じた一人一人の経験と持ち味を生かし、同僚性を築き、協働体制を確立する。

3 職員分掌組織

担任等	氏名	主な分掌等	担任等	氏名	主な分掌等
1			19		
2			20		
3			21		
4			22		
5			23		
6			24		
7			25		
8			26		
9			27		
10			28		
11			29		
12			30		
13			31		
14			32		
15			33		
16			34		
17			35		
18			36		

